

2023年11月20日

各位

THE WHY HOW DO COMPANY 株式会社
 代表取締役会長兼社長 田邊勝己
 (コード番号：3823 東証スタンダード)
 問合せ先： 管理部長 藤原 学
 電話番号： (03) 4405-5460

(訂正・数値データ訂正)「2023年8月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

2023年10月16日に公表いたしました「2023年8月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」について、一部訂正すべき事項がありましたので、下記のとおり訂正いたします。

なお、訂正箇所には下線を付して表示しております。

記

1. 訂正の理由

「2023年8月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」について、連結キャッシュ・フローの状況、連結キャッシュ・フロー計算書の投資活動並びに財務活動によるキャッシュ・フローの内訳、及び報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の金額に関する情報及び収益の分解情報(当連結会計年度(自2022年9月1日 至 2023年8月31日))の内訳に訂正すべき事項がありました。

なお、今回の訂正による損益への影響はございません。

2. 訂正の内容

(訂正前)

(3). 連結キャッシュ・フローの状況(サマリー)

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年8月期	△370	<u>△80</u>	<u>△136</u>	520
2022年8月期	△139	△135	616	1,104

1. 経営成績等の概況

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果支出した資金は 80 百万円（前年同期 135 百万円の支出）となりました。これは主に、連結範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入が 132 百万円、非支配株主からの払込みによる収入 45 百万円、貸付金の回収による収入 33 百万円等の収入があった一方で、貸付による支出が 229 百万円、有形固定資産の取得による支出 25 百万円、無形固定資産の取得による支出 25 百万円があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果支出した資金は 136 百万円（前年同期 616 百万円の収入）となりました。これは主に、短期借入金の返済による支出が 106 百万円、長期借入金の返済による支出 45 百万円等があったことによるものであります。

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

	前連結会計年度 (自 2021 年 9 月 1 日 至 2022 年 8 月 31 日)	当連結会計年度 (自 2022 年 9 月 1 日 至 2023 年 8 月 31 日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,929	△25,816
無形固定資産の取得による支出	△30,672	△25,044
貸付けによる支出	△100,000	△229,360
短期貸付金の増減額（△は増加）	△42,800	△6,916
貸付金の回収による収入	—	33,717
敷金及び保証金の回収による収入	13,400	2,670
敷金及び保証金の差入による支出	△1,256	△208
資産除去債務の履行による支出	—	△7,000
長期預り保証金の受入による収入	△960	—
連結の範囲の変更を伴う 子会社株式の取得による収入	29,039	132,301
<u>非支配株主からの払込みによる収入</u>	<u>—</u>	<u>45,000</u>
投資活動によるキャッシュ・フロー	△135,178	△80,657
財務活動によるキャッシュ・フロー		
株式の発行による収入	698,220	—
新株予約権の行使による株式の発行による収入	94	—
新株予約権の発行による収入	20,651	—
短期借入金の純増減額（△は減少）	△60,000	△91,212
長期借入金の返済による支出	△42,768	△45,768
財務活動によるキャッシュ・フロー	616,197	△136,980

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の金額に関する情報及び収益の分解情報
当連結会計年度（自 2022年9月1日 至 2023年8月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2、3	連結財務諸表計上 額 (注) 4
	計				
売上高					
コンテンツサービス	213,937	—	213,937	—	213,937
プラットフォーム	80,861	—	80,861	—	80,861
飲食関連事業	184,547	—	184,547	—	184,547
教育関連事業	173,004	—	173,004	—	173,004
エンタテインメント事業	243,541	—	243,541	—	243,541
その他	42,940	2,310	45,250	—	45,250
顧客との契約から生じる収益	938,833	2,310	941,143	—	941,143
外部顧客への売上高	938,833	2,310	941,143	—	941,143
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	938,833	2,310	941,143	—	941,143
セグメント利益又は損失 (△)	8,638	△16,346	△7,707	△236,210	△243,918
セグメント資産	1,195,063	28,034	1,223,097	130,851	1,353,949
その他の項目					
減価償却費	21,048	—	21,048	285	21,333
のれん償却額	—	—	—	—	—
減損損失	10,747	—	10,747	670	11,418
のれん償却額 (特別損失)	—	—	—	—	—
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	113,776	—	113,776	642	114,419

(訂正後)

(3) 連結キャッシュ・フローの状況 (サマリー)

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年8月期	△370	<u>△125</u>	<u>△91</u>	520
2022年8月期	△139	△135	616	1,104

1. 経営成績等の概況

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果支出した資金は 125 百万円 (前年同期 135 百万円の支出) となりました。これは主に、連結範囲の 変更を伴う子会社株式の取得による収入が 132 百万円、貸付金の回収による収入 33 百万円等の収入があった一方で、貸付による支出が 229 百万円、有形固定資産の取得による支出 25 百万円、無形固定資産の取得による支出 25 百万円があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果支出した資金は 91 百万円 (前年同期 616 百万円の収入) となりました。これは主に、短期借入金の返済による支出が 106 百万円、長期借入金の返済による支出 45 百万円等があった一方、非支配株主からの払込みによる収入 45 百万円があったことによるものであります。

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

	前連結会計年度 (自 2021年9月1日 至 2022年8月31日)	当連結会計年度 (自 2022年9月1日 至 2023年8月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,929	△25,816
無形固定資産の取得による支出	△30,672	△25,044
貸付けによる支出	△100,000	△229,360
短期貸付金の増減額 (△は増加)	△42,800	△6,916
貸付金の回収による収入	—	33,717
敷金及び保証金の回収による収入	13,400	2,670
敷金及び保証金の差入による支出	△1,256	△208
資産除去債務の履行による支出	—	△7,000
長期預り保証金の受入による収入	△960	—
連結の範囲の変更を伴う 子会社株式の取得による収入	29,039	132,301
投資活動によるキャッシュ・フロー	<u>△135,178</u>	<u>△125,657</u>
財務活動によるキャッシュ・フロー		
株式の発行による収入	698,220	—
新株予約権の行使による株式の発行による収入	94	—
新株予約権の発行による収入	20,651	—
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△60,000	△91,212
長期借入金の返済による支出	△42,768	△45,768
非支配株主からの払込みによる収入	—	45,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	<u>616,197</u>	<u>△91,980</u>

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の金額に関する情報及び収益の分解情報
当連結会計年度（自 2022年9月1日 至 2023年8月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2、3	連結財務諸表計上額 (注) 4
	計				
売上高					
コンテンツサービス	213,937	—	213,937	—	213,937
プラットフォーム	80,861	—	80,861	—	80,861
飲食関連事業	184,547	—	184,547	—	184,547
教育関連事業	173,004	—	173,004	—	173,004
エンタテインメント事業	243,541	—	243,541	—	243,541
その他	42,940	2,310	45,250	—	45,250
顧客との契約から生じる収益	938,833	2,310	941,143	—	941,143
外部顧客への売上高	938,833	2,310	941,143	—	941,143
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	938,833	2,310	941,143	—	941,143
セグメント利益又は損失 (△)	8,638	△16,346	△7,707	△236,210	△243,918
セグメント資産	1,195,063	28,034	1,223,097	130,851	1,353,949
その他の項目					
減価償却費	21,048	—	21,048	285	21,333
のれん償却額	—	—	—	4,263	4,263
減損損失	10,747	—	10,747	670	11,418
のれん償却額（特別損失）	—	—	—	—	—
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	113,776	—	113,776	642	114,419

以 上